

益田赤十字病院広報誌 2017年 秋号

高津川 だより

the takatsu river letter



特集：高校生一日看護体験

[仕事の紹介]放射線科・女性診療放射線技師 島地 和美さん 紹介

Doctor's Interview!! 病院先生に聞いてみた！/ 新任医師紹介

活動報告：季節ごとの行事

日本医療マネジメント学会に参加しました/釜山赤十字病院区部ツタ大会

外来担当一覧

【撮影場所：益田市小浜海岸 衣懸神社】
波打を上げる波が風に乗って来た浪が神社には、益田
工業と会社の神である御代止命(おしろひのみこと)と
浦島(うらしま)が祀られています。

高津川だより

益田赤十字病院広報誌 2017年 秋号 2017年12月発行 〒698-8501 島根県益田市乙吉町1-103-1 tel.0856-22-1480 (代表) fax.0856-22-3991 ※病棟数 284床

益田赤十字病院 外来担当一覧

平成29年12月1日現在

科 別	診 断	月	火	水	木	金	備 考
内 科	初診 午前	岡本栄祐 (内科-総合診療)	梶田 郁 (内科-総合診療)	岡本栄祐 (内科-総合診療)	岡本栄祐 (内科-総合診療) 梶田 郁 (内科-総合診療)	岡本栄祐 (内科-総合診療)	予約の要示は、予約患者さまのみ
	午前	馬場浩久 (内科-内科)	高橋/馬場 (内科-内科)	馬場浩久 (内科-内科)	鈴木/馬場 (内科-内科)	馬場浩久 (内科-内科)	開通の火曜日：高橋 勉 医師(鳥栖大学医学部)
	午前	又賀雄太郎 (内科-内科)	山口裕貴 (内科-内科)	又賀雄太郎 (内科-内科)	小池沙代 (内科-内科)	又賀雄太郎 (内科-内科)	開通の木曜日：鈴木 律男 医師(鳥栖大学医学部)
	午前	天野和寿 (内科-内科)	古畑良一朗 (内科-内科)	天野和寿 (内科-内科)	古畑良一朗 (内科-内科)	山口裕貴 (内科-内科)	
	午前	山崎寛児 (内科-呼吸器)	—	山崎寛児 (内科-呼吸器)	—	山崎寛児 (内科-呼吸器)	
循環器科	午前	美濃地忠彦 (内科-循環器)	内田利彦 (内科-循環器)	—	美濃地忠彦 (内科-循環器)	坂本孝弘 (内科-循環器)	心カテ日：月～金曜日
	午前	坂本孝弘 (内科-循環器)	黒田龍章 (内科-循環器)	手帳日のため休診	黒田龍章 (内科-循環器)	内田利彦 (内科-循環器)	ペースメーカー片未：第1水曜日(予約)
	午後	—	—	—	ペースメーカー片未 (予約)	—	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
神経内科	初診	木谷光博 (内科-神経)	—	伊藤芳彦 (内科-神経)	松井龍吉 (内科-神経)	末藤壮志 (内科-神経)	もの忘れ外来：水曜日 14時～(予約)
	再診 紹介 午後	木谷光博 (内科-神経)	休 診	木谷光博 (内科-神経)	—	—	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
小児科	午前	中島香苗 (小児科)	三浦 勲 (小児科)	中島香苗 (小児科)	三浦 勲 (小児科)	三浦 勲 (小児科)	※完全予約制(但し、1ヶ月催診、3ヶ月未満の乳児を除く)
	午前	阿部森大 (小児科)	中島香苗 (小児科)	阿部森大 (小児科)	阿部森大 (小児科)	中島香苗 (小児科)	午前、午後に1回診は紹介患者さまのみ
	午後	予防接種 (小児科)	予防接種 (小児科)	乳児健診 (小児科)	乳児健診 (小児科)	予防接種 (小児科)	神経発達外来：鳥栖大学化援医 第2水曜日(予約) 循環器外来：第4木曜日午後(予約)
外 科	初診 紹介	塩田拱成 (外科)	豊田輔彦 (外科)	—	三浦誠夫 (外科)	原部晋司 (外科)	手術日：月・水・金曜日
	再診	三浦誠夫 (外科)	原部晋司 (外科)	手帳日のため休診	塩田拱成 (外科)	豊田輔彦 (外科)	緩和ケア外来：月曜日午後(予約)、乳癌外来：火曜日 13時～(予約) セカンドオピニオン外来：第1金曜日(予約) 田島 龍正 医師(鳥栖大学医学部消化器・総合外科教授)
	午後	—	乳癌外来 (予約)	—	—	—	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
脳神経外科	午前	休 診	休 診	鎌倉野神外科 専門外来 (完全予約制)	石原 秀行 (脳神経外科)	休 診	第1・3・5水曜日：石原 秀行 医師(山口大学 脳神経外科講師) 第2・4 木曜日：岡 史朗 医師(山口大学 脳神経外科助教)
	午後	—	—	井本 浩哉 (脳神経外科)	岡 史朗 (脳神経外科)	—	鹿嶋内脳神経外科専門外来：第3水曜日(完全予約制) 井本 浩哉 医師(山口大学 脳神経外科助教)
整形外科	初診 紹介	大塚哲也 (整形外科)	—	米井 徹 (整形外科)	—	土海敏幸 (整形外科)	初診は紹介患者さまのみ
	午前	河野龍之助 (整形外科)	手帳日のため休診	大塚哲也 (整形外科)	手帳日のため休診	—	手術日：火・木・金(午後)曜日 検査日：月・水・金曜日
	午前	土海敏幸 (整形外科)	—	横川 敬 (整形外科)	—	米井 徹 (整形外科)	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
皮膚科	午前	休 診	林 忍 (皮膚科)	大学医師 (皮膚科)	休 診	林 忍 (皮膚科)	初診は紹介患者さまのみ
泌尿器科	初診 紹介	青木明彦 (泌尿器科)	原 貴彦 (泌尿器科)	青木明彦 (泌尿器科)	手帳日のため休診	矢野誠司 (泌尿器科)	手術日：火曜日午後・水曜日終日 CAPD外来：月曜日 午後
	午後	矢野誠司 (泌尿器科)	青木明彦 (泌尿器科)	原 貴彦 (泌尿器科)	—	青木明彦 (泌尿器科)	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
産婦人科	1診	森山昌之 (産婦人科)	片桐敏子 (産婦人科)	片桐敏子 (産婦人科)	森山昌之 (産婦人科)	片桐 瑠 (産婦人科)	※完全予約制 予約電話受付：平日の14時～16時
	2診 夜完全予約制	片桐 浩 (産婦人科)	片桐 浩 (産婦人科)	森山昌之 (産婦人科)	片桐敏子 (産婦人科)	森山昌之 (産婦人科)	予約午後診察：14時～15時(月・木)
耳鼻いんご科	午前	休 診	休 診	休 診	大学医師 (耳鼻いんご科)	休 診	紹介患者さまのみ(受付：8時～11時)
	午後	藤原裕文 (耳鼻いんご科)	藤原裕文 (耳鼻いんご科)	—	藤原裕文 (耳鼻いんご科)	藤原裕文 (耳鼻いんご科)	※診は耳鼻科・眼科診療所からの紹介患者さまのみ受付 月・金曜日は予約患者さまのみ 火・水曜日の受付：11時まで
放射線科	午前	榑本美光 (放射線科)	志賀医師 (放射線科)	放射線治療外来 (予約)	休 診	志賀医師 放射線治療外来 (予約)	紹介患者：月～金曜日(予約) アーンズ日：火・水曜日(午後) 放射線治療外来：鳥栖大学看護部(専門医) 予約：水曜日 第1・3・5日 12:00～15:00 金曜日 第2・4日 9:00～15:00
	産科	午前	手帳日のため休診	手帳日のため休診	手帳日のため休診	手帳日のため休診	
歯科口腔外科	初診 紹介	恒松晃司 (歯科)	恒松晃司 (歯科)	手帳日のため 救急紹介のみ	恒松晃司 (歯科)	恒松晃司 (歯科)	初診は紹介患者さまのみ 手術日：水曜日
	再診	恒松晃司 市山友子 (歯科)	恒松晃司 市山友子 (歯科)	診療外来 (予約)	恒松晃司 市山友子 (歯科)	市山友子 (歯科)	診療外来：水曜日(初診・再診とも)に予約制 第2・3・4水曜日：開院診治(鳥栖大学医学部歯科口腔外科 教授) 第1水曜日：菅野貴治(鳥栖大学医学部歯科口腔外科 講師)

T698-8501 島根県益田市乙吉町1-103 番1 益田赤十字病院 地域連携係 TEL: 0856-22-1480 (代) FAX: 0856-24-2318 (地域連携係)

<http://www.masuda.jrc.or.jp/>



看護に関心のある

高校生を対象に

8月1日(火)と

3日(木)の二日間

高校生42名が

一日体験を行いました。

- 1.手術室見学:看護師が医師にガウンを着せているところを見学しました。
- 2.手術室見学:看護師の説明に熱心に耳を傾ける学生の皆さん。
- 3.手術室見学:実際にガウンを着てみます。清潔に気をつけながらガウンの着方を学びました。
- 4.手術室見学:手術室のベッドで思ったより狭いんですね。」「ドラマで見たような場所を覚えて、とても感動しました。」
- 5.新生児室見学:「赤ちゃんはすごく小さいのに、一生懸命心臓を動かしているんですね。」「赤ちゃんの心臓って大人よりすごく強い。」
- 6.新生児室見学:「温かくて、かわいくて、ずっと抱っこしていたいと思いました。」
- 7.新生児室見学:「生まれて買もない赤ちゃんを見てとてもかわいかったです。」
- 8.足跡:「看護師さんが患者さんとフレンドリーに話しているみたいです。仕事ができる場所なんだと思いました。」

高校生の皆さんに、実際の医療現場を見て触れて、理解を深めてもらいたい。そんな思いから始まった高校生一日看護体験。今回は、その緊張と笑顔に包まれた二日間をレポートします。

まずは、手術室。手術着に着替える体験から始まり、新生児室では、新生児の心音を聴いたり、抱っこしたり、赤ちゃんを慎重に扱っていました。

次に病棟業務では、患者さんの身の回りのお世話をしました。清潔の援助では、足浴・手浴体験を通じ、患者さんに「触れ「ありがとう」の言葉にやりがいを感じたようです。また歩行・車いす介助も行い、患者さんとの会話では、患者さんが抱える多くのことに気づいたり、学んだりできたのではないのでしょうか。

学生からは「初めて抱っこした赤ちゃんは、とても柔らかくて可愛い」「軽いけどずっしりと命の重さを感じた」、また「今回の看護師体験をきっかけに、患者さんから必要とさ

れて支えられる看護師になりたいと思います」「患者さんと接していく中でうまくできないこともあったけど、小さなことでも感謝されて、看護師さんのやりがいがいこういうところにあるのだと思いました」等の感想をいただきました。



この体験を通じて、ひとりでも多くの学生が看護職を目指してくれること、いつか一緒に働けることを願っています。皆さんの将来が輝いたものになりますように。【看護部】

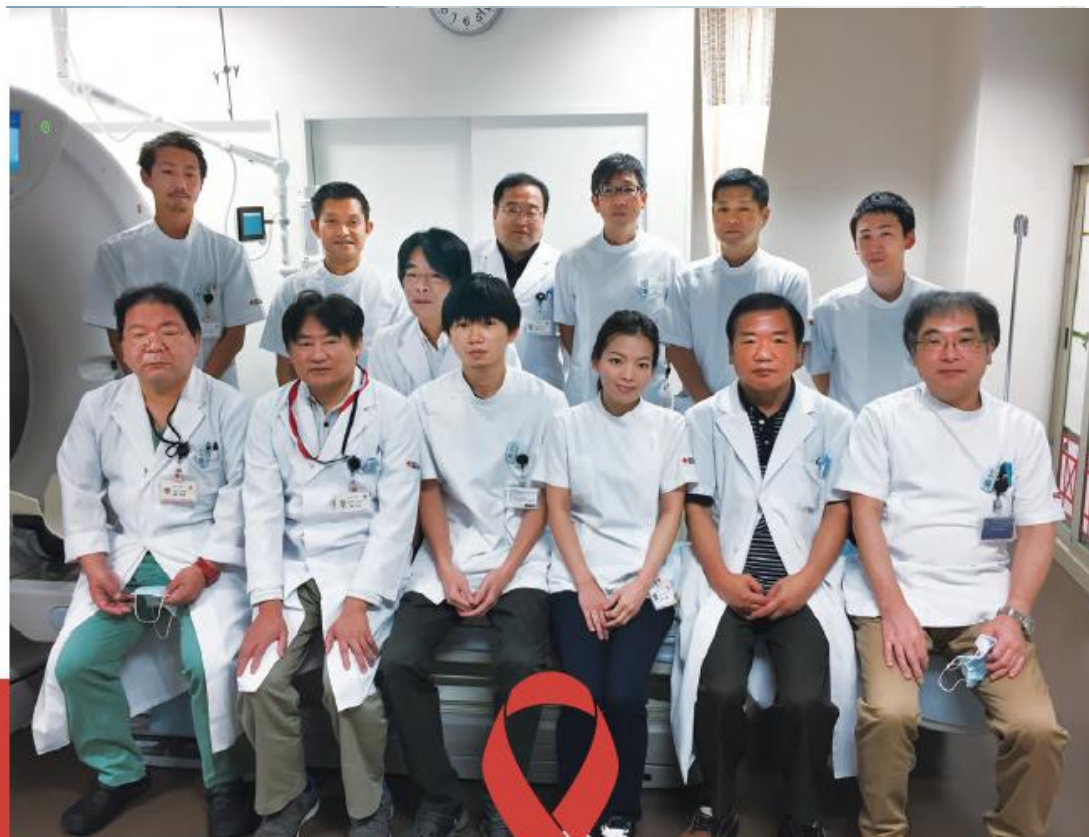


高校生一日看護体験

feature

平成29年度 高校生の一体験を今年も益田赤十字病院で行いました。

「一日看護学生・看護体験」を通じて看護の心や看護職についての理解を深め、ひとりでも多くの学生に看護職を目指してもらうことを目的としています。



[仕事の紹介]
放射線科

当院は、棟本部長、診療放射線技師、看護師、看護助手が協力のもと
他科からの依頼を中心に業務を行っています。
日々進歩する検査に対応するため、月1~2回の検討会を開き、
研鑽に努めています。

放射線技師になろうと思ったきっかけは

医療に携わる仕事がしたいと中学生の頃から考えていました。がんに関するドキュメンタリーを見て、診療放射線技師という職種を知りました。自分が撮影した画像で病気の発見や治療方針に役立つことにやりがいを感じ、診療放射線技師を目指しました。

放射線技師になって働いてみた感想は

医師が必要としている画像を提供することが技師の役目であると実感しています。画像によって治療方針が決まっていくため、自分が撮影した画像一枚一枚に責任を持たなければならぬと感じています。女性技師として特にマンモグラフィに力を入れています。現在、乳腺エコーにも興味があるので、そちらの勉強会にも参加してみたいです。

女性として放射線技師の仕事で気をつけていることはありますか。

きめ細やかな接遇を心がけています。限られた時間の中でも心のこもった、優しい声かけや、患者様の状態に合った対応で苦痛を最小限にしていきたいです。特にマンモグラフィでは、直接乳房に触れて撮影するため、患者様の不安や緊張、羞恥心を和らげながら撮影しなければなりません。患者様に不安を与えないように、検査中は常に笑顔で声をおかけし、患者様の様子を見ながら撮影するよう心がけています。

女性診療放射線技師 島地 和美 さん 紹介



撮影を女性技師にお願いしたいと希望する方はおられますか。

マンモグラフィは女性技師を希望される方が多いです。女性技師にお願いしたいという希望については、お願いされれば快くお受けしたいです。女性技師として必要とされるのではなく、自分自身が必要とされる診療放射線技師になりたいです。

島地さん、ありがとうございます！



①医師を目指したきっかけは何ですか。
 相母が膵臓癌で亡くなる前や、父親が慢性肝炎に痒う肝臓痛で亡くなる前、何もしてあげることが出来ず、傍観しているだけの自分に無力さを感じました。何か出来ることがないか考え、医師を目指しました。

②小児科を選んだ理由は何ですか。
 子供が好きだからです。父親が小児科医だったのも、影響されていると思います。

③やりがいを感じる時はどんなときですか。
 発熱が長らく続く子供や、グッタリしていた子供が、入院して3日のうちで快方に向かっていく様子を見ると、やりがいを感じます。外来でその後のフォローアップをするのも、やりがいを感じるポイントです。

④お休みの日は何をされますか？
 時間がある日は、出張や広島まで買い物に行きます。ドライブが好きなので、とても良い気分転換になります。益田市内もドライブしますよ。特に益田のバイパスから空港までのコースが気持ちよくて、大好きなドライブコースの一つです。今の車も快適ですが、時折以前乗っていたマニュアルのスイ

Doctor's Interview!!

阿部先生に聞いてみた!



ブラが懐かしくなります。
 ⑤益田の印象はいかがですか、カルチャーショックがありますか？
 「だげん」や、「じゃけん」等の方言にびっくりしました。僕は出身出身ですが、同じ島根でもこちらのほうは広島弁に似た話し方なんです。本格的な出雲弁は僕でも分かりませんが。

⑥最後に、例えば、小児科医として、地域に発信したいことや、救急外来のコンビニ受診について親御さんに対するアドバイスがありますか？
 そうですね。これは難しいですね。例えば、お子さんがお腹が痛いという症状で一緒に来られる親御さんは多いです。結果的に軽症の方が少なくないのですが、もちろんそれは診てみないと分からないことですし、現在は、家族化が進み、祖父母のケアもありません。第一子の場合はやはり不安に思う親御さんは多いと思います。患者さんに発信することも大事ですが、我々、医療者も丁寧に説明、指導を行い、医療に対する患者力、指力を育てることも大切なことだと思います。

阿部先生ありがとうございます！

活動報告

季節ごとの行事・イベント

2017年9月5日

日本医療マネジメント学会に参加しました



9月9日(土)、松江市に於いて「日本医療マネジメント学会 第16回島根支部学術集会」が開催されました。今回は、医療の質の向上

条件でもある、医療安全がテーマに取り上げられました。シンポジウムでは会場内からも意見が飛び交い、多くの方が医療安全について考えるきっかけとなったマネジメント学会でした。

来年の医療マネジメント学会は当院が幹事の病院となります。

日 時：平成30年9月29日(土)

テーマ：地域で切り拓く明日の医療「人と人とのつながりを目指して」
 皆様の多くの参加をお待ちしています。

全国赤十字病院スポーツ大会

10月28、29日に全国赤十字病院スポーツ大会が行われました。横浜での2日間の戦いを終えた、卓球の部とフットサルの部の勇姿をご報告します！

〈卓球の部〉

初日、3試合すべて3-0という圧倒的勝利、予選1位で決勝トーナメントへ。翌日の決勝トーナメント初戦では、強豪和歌山医療センターと対決、エース同士がぶつかる激しい展開となりましたが、惜しくも3-2で敗れ、ベスト6という結果でした。



〈フットサルの部〉

当日は各都道府県より予選を勝ち抜いた16チームが参加、当院からは総勢12名が参加し、優勝を目指して全国の強豪と戦いました。

予選リーグでは昨年度優勝の旭川日赤、一昨年度優勝の諏訪日赤とあたるリーグに振り分けられました。1勝2分で予選リーグを2位で通過し決勝トーナメントへ上がりました。決勝トーナメントでは伊達日赤とあたり、全力を尽くしましたが0-4と敗退、8位タイという成績で大会を終えました。

卓球、フットサル共に、今大会を通して全国で通じる部分と通じない点が明確になりました。また次回に機会があれば良い結果を残せるように練習から意識を高く持って取り組んでいきたいと思えます。

中国ブロック赤十字病院野球大会

〈野球の部〉

11月11日に行われた、中国ブロック赤十字病院野球大会では、医師3人、リハビリ4人、看護師1人、事務4人の計12人で初参戦してきました。

試合は、一時相手の攻勢に押されながらも三原、岡山、広島に勝利し、見事優勝、来年の全国赤十字病院スポーツ大会の権利を手に入れました。



新任医師紹介



よこがわ けい
横川 敬

職名／第一整形外科医師
 趣味／スポーツ観戦
 出身／鳥取大学整形外科より専攻しました。出身は鳥取県松江市です。医師3年目で、未熟な面が多々ありますが、少しでも皆様のお役に立てればと思っております。よろしくお願ひします。